

農林大学校の動き(R2年9月)

2020. 10. 28

島根県立農林大学校 (担当：農業教育部 三宅)

TEL:0854-85-7012 FAX:0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇



○益田翔陽高校が農林大で体験学習(9/10)

生物環境工学科 1 年生 40 名が実習体験を行った。林業科ではチェーンソー操作、農業科では各専攻に分かれて野菜苗の定植や牛の手入れなどを体験した。



○水田で有機水稻の稲刈り(9/3、8、28、30)

「つや姫」と「ミコトモチ」の2品種の稲刈りを行った。本年においても、春先低温や梅雨の長雨、その後の高温といったためまぐるしい天候の中、無事収穫を迎えることができた。なお、10月上旬に「きぬむすめ」を刈る予定。

○先進農林業者等体験学習

2 年生の課業計画の一環として毎年 8～9 月に実施している(3 週間)。今年度は 39 名の学生が、県内外の法人等で、実体験を通して農林業に関する知識や技術習得を図った。この体験学習は、進路先となる法人等とのマッチングの機会にもなっている。



○小型移動式クレーン運転技能講習及び玉掛け技能講習受講(9/2～18)

林業科1年生8名は、小型移動式クレーン運転技能講習及び玉掛け技能講習を受講した。いずれも原木の集材・製材品の移動等といった林業に不可欠な技術であり、日々の現場において頻繁に行われる作業である。クレーンの構造や力学に関する知識など、安全に作業を行うための基本技術について学んだ。

皆様のご意見、ご感想をお待ちしております！